

種名称 (学名)	アメリカフウロ	参考文献：田んぼの草花指標（農と自然の研究所ほか）																																											
分布	北海道を除く全国																																												
日本名	亜米利加風露																																												
主な地方名																																													
中国名	野老																																												
本種写真	生息環境写真	指標に挙げた理由	主な生育場所	大きさ	観察のポイント	類似種	見分け方	生態的な特徴	生活史 関東地方の例(目安)																																				
		指標区分：I (3, 5) 雑草が病害防除に役に立つ珍しい例。	葉が基部まで5裂している。	大きさ：30-70 cm 種子・繁殖体の大きさ：1.9-2.2 (mm)	葉が基部まで5裂している。		類似の帰化雑種が2, 3ある。	畑や路傍などゲンノショウコより攪乱環境や富栄養土壌に生える。 【繁殖形態】種子繁殖。種子は完熟すると莢から飛び出す。 【越冬形態】越年草。幼植物で越冬。夏期は種子で過ごす。 【訪花昆虫】 【植食昆虫】	<table border="1"> <tr> <td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td>■</td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table> <p>1年あたり 1世代</p>	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					■	■	■	■	■	■							■	■	■	■	■			
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																		
				■	■	■	■	■	■																																				
				■	■	■	■	■																																					
		農業との関係	最近の動向	つきあい方	食用部位と調理法	薬用部位と効用	一言うんちく	季節と旬																																					
		沖縄県でジャガイモ青枯れ病の防除に本種が鋤き込まれて活用されている。 【許容範囲密度の目安と発生量の調査方法】湛水後の水田には入らない。畦畔では発生株数や埋土種子量から発生量を把握する。	西日本に多く、畦や田の中で増えている。	北米原産で、昭和初期に日本に侵入した。あまり積極的にふやしたくない。	食用の記録は見当たらない。	薬としての利用や薬効の記載は見当たらない。	園芸種のゼラニウムの仲間、アレロパシー作用がある。																																						